| 学校番号 | 3020 |
|---|---|

# 令和８年度　商業科

| 教科 | 商業科 | 科目 | 総合実践 | 単位数 | ３単位 | 年次 | ３年次 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 使用教科書 | | | | | | | |
| 副教材等 | 自主作成教材 | | | | | | |

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

1・2 年次で学んだ簿記、情報処理、ビジネス基礎を総合的に活用し、模擬取引や会社経営を通じて実務に即した学習を行います。ICT を活用した書類作成や会計処理、意思決定を体験し、主体的に学習を進めましょう。

2　学習の到達目標

【知識及び技術】
商業活動に関する基礎的・基本的な知識を総合的に活用し、取引や会計処理、書類作成、ビジネスマナーなどを実務に即して適切に行う力を身につける。
【思考力、判断力、表現力等】
市場調査や経営戦略の立案、意思決定などの課題に対して、科学的な根拠に基づき妥当性を判断し、協働的に解決策を構築・表現する力を養う
【学びに向かう力、人間性等】
主体的に情報を収集・分析し、ICT を活用しながら新しい知識や技術を獲得しようとする態度を育成するとともに、社会人としての責任感や協働性を高める。

3　評価の観点及びその趣旨

| 観点 | a:知識・技術 | b:思考・判断・表現 | c:主体的に学習に取り組む態度 |
|---|---|---|---|
| 観点の趣旨 | 商業活動に関する基礎的・基本的な知識を総合的に活用し、取引や会計処理、書類作成、ビジネスマナーなどを実務に即して正確かつ効率的に行うことができている。 | 市場調査や経営戦略の立案、意思決定などの課題に対して、科学的な根拠に基づき妥当性を判断し、協働的に解決策を構築・表現することができている。 | ICT を活用しながら情報を収集・分析し、新しい知識や技術を獲得しようとする主体性、協働性、責任感をもって学習に取り組むことができている。 |

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

<table>
<tr><th rowspan="2">学期</th><th rowspan="2">単元名</th><th rowspan="2">学習内容</th><th rowspan="2">単元（題材）の評価規準</th><th colspan="3">評価方法</th></tr>
<tr><th>知(a)</th><th>思(b)</th><th>主(c)</th></tr>
<tr><td rowspan="2">1学期</td><td>ビジネスマナー</td><td>・身だしなみ<br>・言葉遣い<br>・名刺交換<br>・電話応対<br>・ビジネスメール</td><td rowspan="2">a：ビジネスマナーや取引の基本的な知識を理解し、書類作成や会計処理を正確に行うことができる。<br>b：取引の流れやマナーの意義を考察し、適切な対応方法を判断し、根拠をもって説明できる。<br>c：ICT を活用しながら、課題に積極的に取り組み、協働的に学習を進める姿勢を示す。</td><td>観察法<br>考査<br>提出物<br>実技評価</td><td>考査<br>提出物<br>実技評価</td><td>観察法<br>提出物</td></tr>
<tr><td>商品売買の基礎</td><td>・売買契約について<br>・書類作成<br>・会計ソフトウェア活用</td><td>観察法<br>考査<br>提出物<br>実技評価</td><td>考査<br>提出物<br>実技評価</td><td>観察法<br>提出物</td></tr>
<tr><td>2学期</td><td>模擬取引</td><td rowspan="2">・模擬会社経営<br>−商品開発<br>−仕入計画立案<br>−営業<br>−広報活動<br>−売買契約締結<br>−会計処理</td><td rowspan="2">a：仕入・販売取引や会計処理を正確に実施し、関連する書類を適切に作成できる。<br>b：市場データや経営状況を分析し、科学的根拠に基づいて意思決定を行い、その理由を論理的に説明できる。<br>c：チームで役割を果たし、主体的に情報収集・分析を行い、協働的に課題解決に取り組む。</td><td rowspan="2">観察法<br>考査<br>提出物</td><td rowspan="2">観察法<br>考査<br>提出物</td><td rowspan="2">観察法<br>提出物</td></tr>
<tr><td rowspan="2">3学期</td><td>模擬取引</td></tr>
<tr><td>決算</td><td>・決算整理仕訳<br>・決算書類作成</td><td>a：決算整理の手続きや財務諸表の作成方法を理解し、会計ソフトを活用して正確に処理できる。<br>b：決算情報を活用し、企業の財務状況を総合的に分析し、改善策や今後の経営方針を論理的に提案できる。<br>c：決算業務に積極的に取り組み、ICT を活用しながら協働的に課題を解決し、責任感をもって役割を果たす。</td><td>観察法<br>考査<br>提出物</td><td>観察法<br>考査<br>提出物</td><td>観察法<br>提出物</td></tr>
</table>

※　表中の観点について　a:知識・技術　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度